

包

四年
画数 5
筆順 ノフ匀包
カタカナ オンホウ
カタカナ つつム

成り立ち



おなかの所に「子ども」(口)を抱きかかえている形を表した字です。

「抱く」という意味を表した字です。ところが、おなかの所に子どもが「つづまれて」いるということから、「つづむ」という意味に使われるようになり、この字はもっぱら「つづむ」という意味に使われています。

このため、「だく」という意味は、「包」に「キ」を加えて「抱」という字を作り、これで表すようになります。

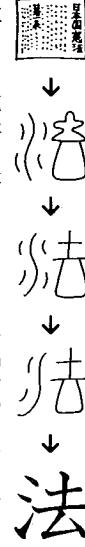
また、「とりかこむ」「くるむ」意味に使われます。例

包囲、包帯。

法

四年
画数 8
筆順 1. 汗 2. 汗 3. 汗 4. 汗 5. 汗 6. 汗 7. 汗 8. 汗
カタカナ オンホウ
カタカナ ハツ・ホツ

成り立ち



「河」の意味を表した「ヨリ」と、「去つて行く」という意味の「去」とを組み合わせて作った字です。

去つて行く河の流れは、自然の「きまり」にしたがって流れ行くもので、決してこれをおかすことがありません。それで、「きまり」という意味を表しました。

法律、憲法、法規、法令。

「やり方」「仕方」という意味にも使います。例方法、戦法、学習法。

また、「仏教の教え」の意味にも使われます。例仏法、法師。

使い方

△ ころんとひざをすりむいたので、おかあさんに包帯をしてもらいました。おかあさんが優しく傷を包んでくれたので、すりむいた所もあまり痛くなりませんでした。
△ おねえさんがぼくにプレゼントをくれました。きれいな包装紙に何か包まれています。何だろうと思つてそつと包装を開くと、中からチヨコレートが出て来ました。考えてみたらきょうはセント・バレンタインデーでした。

熟語例

△ 包囲 (まわりをとりかこむこと。「おまえはすっかり包囲されている。手を上げて出て來い」と警官は叫びました)などというふうに、つかいます。
△ 包帯 (傷などを包んで保護する、細長い布)
△ 包装 (品物などを包むこと。「包装紙」といえば、品物を包んで、きれいに飾る紙のことです。)
△ 包含 (中に包み、含んでいること。「彼の言葉の中には、わずかな嘘が含まれていた」などというふうに、つかいます)

使い方

△ ぼくのおにいさんは、大学で法律を勉強しています。おにいさんの使つていてる法律の本を見せてもらいましたが、むずかしくて、何のことかよくわかりませんでした。おにいさんはいろいろな法規を勉強し、司法試験を受けるのだそうです。

△ 仏教が日本へ伝來したのは、今から千四百年以上も前のことです。それ以来、たくさん的人が仏法を学び、信仰してきました。弘法大師、伝教大師をはじめ、有名なお坊さんも、たくさんいます。仏教は日本人の生活に大きな影響を与えました。

熟語例

△ 法律 (秩序のある社会生活をおくるために、国が定めたつまり。現代の日本では、国会が法律を定めます。)
△ 憲法 (基本になるきまり。とくに、国の基本となる法律のことをいいます。)
△ 法規 (法律と規則)
△ 法令 (きまり。また、法律と、国からの命令の総称)
△ 方法 (やり方)